

BRAUN

ブラウン マルチクイック 1



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

巻末に保証書が添付されておりますので、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
使う前にお読みください	4
各部の名称	5
ご使用時間について	6
ブレンダーを使う前に	6
ブレンダーの使いかた	7
ハーブチョッパーの使いかた	8
レシピ	11
お手入れ	12
故障かな？	14
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

はじめに

- このたびはブラウン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときに、ぜひお役立てください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。



必ずしていただく「指示」の内容です。



してはいけない「禁止」の内容です。

ブラウンマルチクイックシリーズは、製品の特性上、ブレンダー、ハーブチョッパー部分に鋭利な刃物を使用しています。

スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

警告



指 示

- **電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む**
(火災、感電の原因)
 - ・ゆるんだコンセントは使用しない。
 - ・コンセントや配線器具の定格を超えた使いかたをしない。
 - ・海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。(日本国内専用)
- **電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に取り除く**
(火災の原因)

警告



●異常・故障時には直ちに使用を中止する

(火災、感電、けがの原因)

指 示

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる。
- ・通電しない。
- ・異常な音やにおいがする。
- ・本体やカッターに破損や変形がある。

スイッチを切り、回転が止まってから電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。

●以下のときはスイッチを切り、カッターなどの回転が止まってから電源プラグを抜く

(感電、けがの原因)

- ・その場を離れるとき。
- ・アタッチメントを取り替えるとき。
- ・食材を取り出すとき。
- ・お手入れをするとき。



禁 止

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

●本体や電源プラグ・コードに水をかけない

(火災、感電の原因)

- ・水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない。

誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。

●電源プラグ・コードを破損させない

(火災、感電の原因)

- ・傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
- ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
- ・火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検・交換を依頼してください。

●刃は鋭利なため、直接手で触れない

(けがの原因)

- ・食材を取り出すときは、必ずカッターを取り外す。

●子供、取り扱いに不慣れな人、介助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児に手の届くところで使わない

(火災、感電、やけど、けがの原因)

- ・子供が機器（電源コード含む）で遊ばないように監視する。

⚠ 警告



禁 止

- ブレンダーの刃が回転している間は、調理中の容器を移動させたり、ブレンダーシャフト部を容器の外に出したりしない
(やけど、けがの原因)
- 分解、修理、改造をしない
(火災、感電、やけどの原因)

⚠ 注意



指 示

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く
(火災、感電の原因)
 - ・電源コードを無理に引っ張らない。

- 使用時以外は必ず電源プラグを抜く
(火災、感電、けがの原因)



禁 止

- 不安定な場所や敷物などの上で使わない
(けがの原因)
- 電源プラグを抜き差しする際は、本体のスイッチに触れない
(けがの原因)
- 規定の連続使用時間（定格時間）以上使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 調理以外に使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 専用計量カップおよびボウルは電子レンジに入れない
(けがの原因)

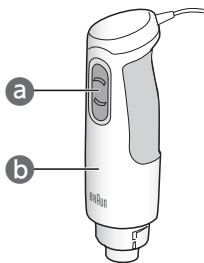
使う前にお読みください

- ・業務用として使わないでください。(故障の原因)
- ・乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・定格時間（14 ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは3分（ハープチョッパーは10分）以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- ・使った後は毎回お手入れしてください。(12 ページ)
- ・ガラス製（耐熱性・強化製のものを含む）、陶器・磁器製などの割れやすい容器では使用しないでください。(けがの原因)
- ・本体やアタッチメントをIHヒータの上や、直射日光の強い場所、高温の場所に放置しないでください。(故障の原因)

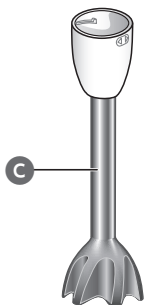
各部の名称

梱包材などは、すべて取り除いてください。

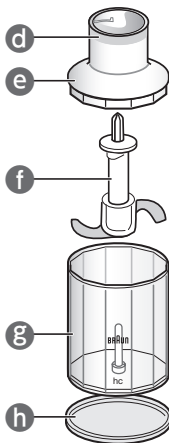
ご使用前に、「お手入れ」（12 ページ）を参照して、各部を洗ってください。



本体



ブレンダー



ハーブチョッパー

a スイッチ

押し続けている間スイッチが入ります。

b 本体（モーター部分）

c ブレンダーシャフト部

d 本体接続部

e ふた

f カッター

g ボウル

h すべり止め底

付属品 専用計量カップ

ご使用時間について

定格時間（14 ページ）を超える連続運転はモーターが過熱し、故障などの原因になります。本体が熱くなっている場合は、スイッチを切り、冷めてからご使用ください。

また、続けて運転するときは、3分（ハーブチョッパーは10分）以上間隔をあけてください。

ブレンダーを使う前に

調理・加工できない食材（故障・破損の原因）

- 肉、魚、パン生地、ご飯、やまといもなど粘り気の強い食材
- コーヒー豆、氷、凍った食材、香辛料、固形のチョコレートなどのかたい食材

食材の下準備

- 1～2cm 角程度に切る。
- 野菜・果物は、中に固い種子があれば取り除き、必要に応じて皮をむく。
- 火にかけた食材（80℃以上）は、あら熱が取れるまで冷ます。

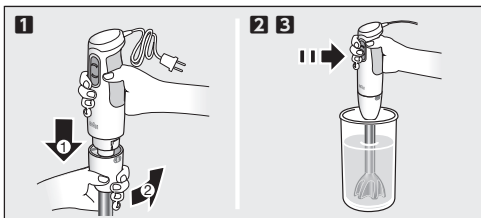
パルス運転（断続運転）について

スイッチの入／切を繰り返すと、断続的にかくはんすることができます。

様子を見ながら運転したいときは、スイッチを断続的に押してパルス運転をしてください。

ブレンダーの使いかた

スムージー、ポタージュ、ディップ、ソース、マヨネーズ、離乳食などに



❶ ブレンダーを本体に差し込み、しっかりとロックするまで反時計回りに回す

- ・引っ張るなどして、本体接続部から外れないことを確認してください。

❷ 専用計量カップに食材を入れ、ブレンダーシャフト部を入れる

- ・専用計量カップ以外の容器もお使いいただけます。
- ・ガラス製の食器や陶器など、ご使用の容器によっては表面に傷が付くおそれがあります。容器の取扱説明書をご確認ください。
- ・鍋に直接ブレンダーシャフト部を入れる場合は、必ず鍋を火からおろし、あら熱を取ってください。

❸ 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- ・ブレンダーシャフト部を食材に押しあて、スイッチを押してください。
- ・液体を混ぜるときは、食材の飛び散りを防ぐためにブレンダーシャフト部を液面から出さないでください。



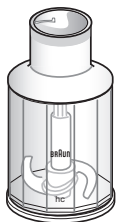
- ・食材が刃に詰まったときは、ブラシなどで取り除く（けがの原因）
- ・刃に直接触れない（けがの原因）
- ・45秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは3分以上休ませてから再開する（故障の原因）

❹ 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、本体からブレンダーを時計回りに回して外す

ハーブチョッパーの使いかた

みじん切りをするときに

肉、チーズ、玉ねぎ、ハーブ、にんにく、にんじん、ナッツ類などのみじん切りに



みじん切りをする前に

■ 調理・加工できない食材（故障・破損の原因）

- ・ コーヒー豆、氷、凍った食材、香辛料、穀物などのかたい食材

■ 食材の下準備

- ・ 肉、チーズ、野菜などは、下表を目安に下準備する。
- ・ 肉や魚の骨、皮、筋は取り除く。
- ・ ハーブの茎、ナッツ類の殻、にんにくの皮は取り除く。
- ・ 調理済みの食材は、あらかじめ熱を取ってから入れる。
- ・ 凍った食材は半解凍する。
- ・ ボウルにすべり止め底が取り付けられていることを確認する。

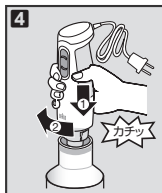
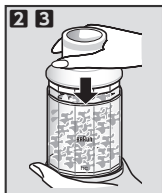
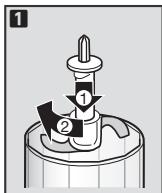
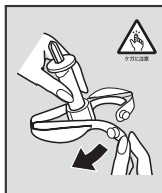
■ 調理の目安

食 材				
下準備	1cm 角に切る	1cm 角に切る	水気をとる	種を取り除き、1本を4等分にする
最大量	80g	80g	20g	90g+ 水 25mL
運転時間※	10 秒	15 秒	パルス運転 6～9回	30 秒

食 材					
下準備	1 個を 4 等分に にする	1 片ずつに 分ける	1～2cm 角 に切る	-	-
最大量	50g	7 片	70g	80g	150g
運転時間※	パルス運転 6～9回	パルス運転 5～10回	パルス運転 7～10回	パルス運転 9～12回	パルス運転 12回

※様子を見ながらパルス（断続）運転してください。

パルス（断続）運転するときには、スイッチを断続的に押します。途中でふたをあけてスパチュラなどで食材を混ぜると、より均一な仕上がりになります。



刃に触れないよう注意して、輸送用カバーを取り外してください。

- 1** カッターをボウルの中央のピン部分に差し込み、奥までしっかりと回しながら押し込む



刃に直接触れない（けがの原因）

- 2** ボウルに食材を入れる

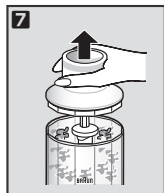
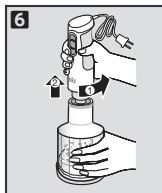
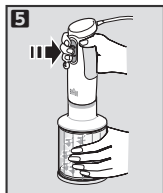
- 3** ボウルにふたを取り付ける

- 4** 本体をハーブチョッパーの本体接続部に差し込み、しっかりとロックするまで時計回りに回す

・引っ張ったりして、本体接続部から外れないことを確認してください。

次のページに続く

ハーブチョッパーの使いかた（つづき）



5 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- 片手でボウルを支えてください。



- 30秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは10分以上休ませてから再開する（故障の原因）

※回転速度が低下したり強い振動が生じたりしたら、すぐにスイッチを切ってください。

6 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、本体を反時計回りに回して本体接続部から外す

- カッターの回転が止まっていることを確認してください。

7 ふたをボウルから外す

8 カッターを取り外し、食材を取り出す

- カッターが外しにくい場合は、プラスチック部分を持って、回しながら上に引いてください。



- 食材を取り出すときは、必ずカッターを取り外す（けがの原因）
- 刃に直接触れない（けがの原因）
- ボウルは電子レンジに入れないでください。
- すべり止め底はふたとして使用しないでください。

手作りマヨネーズ

(アタッチメント：ブレンダー)

材料 (約 200mL 分)

全卵……………	1 個	塩・こしょう*	……………	小さじ 1/4
酢 (またはレモン汁) ……	大さじ 1	サラダ油……………		1 カップ

*塩とこしょうの量は好みで調整してください。

作りかた

1. 専用計量カップに、サラダ油、卵、酢、塩、こしょうの順にすべての材料を入れる (卵黄をこわさないようにそっと入れます。こわれると乳化しにくくなる原因になります)
2. 卵黄をつぶさないようにブレンダーシャフト部を専用計量カップに入れる
3. ブレンダーシャフト部を底に押し付けるようにしながら、スイッチを入れる
・ 乳化するまでブレンダーは動かさないでください。
4. 表面が乳化してきたら、スイッチを押ししたままブレンダーをゆっくりと上下に動かし全体を混ぜ合わせる

お手入れ

使用後は、必ずブレンダーを十分に洗浄してください。
特に指示がない限り、洗浄前に電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れするときの注意点

- 刃は非常に鋭いため、手や指を切らないようにご注意ください。
- 食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。
- アタッチメントを食器洗い機で洗うときは、上部の棚に置き、70℃以上のコースは使用しないでください。(破損の原因)

本体以外は食器洗い機でも洗えます。

- ※水温が70℃以上では洗えません。食器洗い機の取扱説明書をご確認ください。
- ※表面を傷つけるおそれのある洗浄剤は使用しないでください。

・ふた ・ボウル ・すべり止め底 ・専用計量カップ

水洗いできます



1. スポンジと台所用中性洗剤で洗う
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる

・ブレンダー

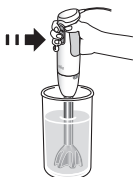
水洗いできます



刃に直接触れない (けがの原因)

- よごれがこびり付いた場合は、ぬるま湯にしばらくつけてから洗ってください。
- 塩分の多い食品に使用した場合は、すぐに水洗いしてください。

1. 専用計量カップに、台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯を入れる
2. 1にブレンダーシャフト部を入れ、電源プラグをコンセントに差し込む
3. スイッチを10～20秒間押す
 - よごれが落ちない場合は、ブラシなどに台所用中性洗剤を付けて洗ってください。
4. 電源プラグを抜き、本体からブレンダーを外す
5. 流水ですすいだ後、自然乾燥させる



・カッター

水洗いできます

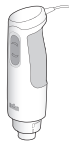


刃に直接触れない
(けがの原因)

ブラシなどに台所用中性洗剤を付けて洗い、水ですすいだ後、自然乾燥させる

・本体

水洗いできません



固く絞ったぬれ布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く

水につけない・研磨剤を使わない
・食器洗い機を使わない

故障かな？

以下を確認しても正常に動かない場合は、ブラウンハウスホールドお客様相談室（15 ページ参照）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
本体が熱くなる	連続使用時間を超過して運転している	・連続使用は、定格時間以内にする（下記参照） ・繰り返し使う場合は、3分（ハーブチョッパーは10分）以上間隔をあけてから使う
カッターが回らない	アタッチメントが正しく取り付けられていない	正しく取り付ける
空回りする 振動が大きい 使用中に回転が止まる 回転が遅く、 いつもより音が大きい	材料を入れすぎている	量を減らす
	材料が大きすぎる	小さく切りなおす
	調理・加工できない食材が入っている	調理・加工できない食材を取り除く（6、8ページ）
	材料が引っかかっている	引っかかっている材料を取り除く

仕様

型式番号
MQ120

付属品
専用計量カップ

アタッチメント	定格				回転数(約)*
	電圧	周波数	消費電力	時間	
ブレンダー使用時	100V	50/60Hz	300W	45 秒	11,700 回/分
ハーブチョッパー使用時				30 秒	11,400 回/分

アタッチメント	容量	外形寸法 (約) 幅×奥行×高さ(本体含む)	質量 (約) (本体含む)	耐熱温度
ブレンダー使用時	-	70×70×380 (mm)	635g	100℃
ハーブチョッパー使用時	350mL	95×95×310 (mm)	635g	70℃

*：無負荷時

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はご購入日から1年間です。(ただし、本体以外は保証対象外です)

2) 修理のご依頼について

ご使用中に異常または故障が生じた場合はすぐに使用を中止し、下記または、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。

- ・保証期間中は…
お買い上げの販売店に保証書を提示のうえ、お申し付けください。
- ・保証期間が過ぎているときは…
修理によって機能が維持できる場合はお客様の希望により有料にて修理させていただきます。

3) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品を製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。
- ・付属品は販売店経由でご購入いただけます。お近くのブラウン製品取り扱い店におたずねください。

5) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

ブラウンハウスホールドお客様相談室 **0120-998-879**

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

ホームページからもご相談いただけます。

www.braunhousehold.com/ja-JP/

受付時間

9:30 ~ 17:00

(祝日を除く月~金)

長年ご使用のハンドブレンダーの点検を！



愛情点検

こんな症状
はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しななかったりする。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

使用中止

使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ブラウンマルチクイック1ハンドブレンダー		型式番号：MQ120	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	_____
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	印		
※お買い上げ日： _____ 年 _____ 月 _____ 日		保証期間：お買い上げ日より1年間	保証対象：本体

保証規定

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご持参、ご提示のうえ、ブラウンハウスホールドお客様相談室またはお買い上げの販売店にお申し付けください。なお、有料・無料にかかわらず、修理や検査のために対象製品を直接当社にお送りいただく場合、その送料はお客様負担となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障ならびに損傷
- お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障ならびに損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧や周波数）などによる故障ならびに損傷
- 一般家庭以外（業務用などでの長時間利用など）に使用された場合の故障ならびに損傷
- 保証書の提示がない場合
- 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合または販売店から発行される同等の証明書のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 付属品の摩耗や損傷
- 当社の認可していない人あるいは店舗で修理を行った場合

- 保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用していただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 修理メモ

.....

.....

.....

.....

.....

- ※この保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について不明の場合は、ブラウンハウスホールドお客様相談室またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証とアフターサービス」をご覧ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

5722112884/08.17

TEL. 0120-998-879 〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間に変更することがありますのでご了承ください。